



森林と心のユニバーサルデザイン ～森のみどりはバリアを越える～



「森林を活用した障害者・高齢者の保健休養とレクリエーションに関する調査事業(2020年度～)」について、国内外の現地調査や全国の森林公園のユニバーサルデザインの現状、また様々な専門家を交えてのワークショップなどの報告とともに、2年間で得られた知見や情報をまとめて考案した森林空間の創造とプログラムも紹介するシンポジウムです。どうぞ参加ください!

5月15日(土) 13:30～16:00

オンライン開催
(ZOOMウェビナー)

申込は、こちらから⇒<https://forms.gle/rn6rueqNXDkZY4i38>

参加無料 事前申込制

【プログラム】

- 13:15 ZOOMウェビナー入室開始 総合司会 高山範理
- 13:30 開会 上原 巖
- 13:35 ・基調講演「緑の空間におけるユニバーサルデザイン」
美濃 伸之 (兵庫県立大学大学院 教授)
- 14:05 休憩
- 14:10 ・障害者と高齢者の森林活用報告
1. 国内外での現地調査の報告
上原 巖 (日本森林保健学会理事長・東京農業大学 教授)
 2. 高齢者の事例報告
住友 和弘 (日本森林保健学会理事・東北医科薬科大学 准教授)
 3. バリアフリー・ユニバーサルデザインに関する森林公園のアンケート報告
竹内 啓恵 (全国森林レクリエーション協会 研究員)
 4. 考案プログラムの紹介
高山 範理 (日本森林保健学会理事・森林総合研究所 上席研究員)
- 15:05 休憩
- 15:15 ・パネルディスカッション
「コロナ禍においても誰もが森林空間を利用するために必要なことは何か」
進行 上原 巖
パネリスト 美濃 伸之・住友和弘・竹内啓恵・高山範理
高橋 恵子 (介護サービス事業・有限会社せせらぎ 代表取締役)
吉藤 奈津子 (森林総合研究所 主任研究員)
- 15:55 閉会 木下 喜博 (全国森林レクリエーション協会 専務理事)



美濃伸之



上原 巖



住友和弘



竹内啓恵



高山範理



高橋恵子



木下喜博



吉藤奈津子

共催：全国森林レクリエーション協会・日本森林保健学会 後援：森林文化協会

この調査事業は、森林林業振興助成金（森林林業振興助成事業（（一財）日本森林林業振興会））を受けています。